

12月号
特集

考えよう! 雪対策のこれから に寄せられた ご意見を紹介

昨年の12月号で、今後の雪対策へのご意見などを募集しました。今回は、寄せられた声の一部を紹介します。あらためて、これからの雪対策について一緒に考えてみましょう。



このページに関するお問い合わせは、
雪対策室計画課 ☎ 211-2682

雪対策や雪に関する情報は
ホームページ www.city.sapporo.jp/kensetsu/yuki

寄せられた声の総数178件

- 郵便……………129件
- ファクス……………23件
- Eメール……………26件

寄せられた声ベスト3

- 1位**
61件
雪対策にこんなに費用が掛かっているとは知らなかった(道路除雪費115億円、排雪費1^{キロメートル}あたり240万円)
- 2位**
39件
雪を自分の問題として考え、これからは雪と上手に付き合っていきたい
- 3位**
19件
除雪を今まで以上にやってほしい

(1通の中に複数の意見がある場合は、それぞれ1件として計算)

たくさんのご意見をありがとうございました。

もっとこうしてほしい これからの雪対策

『もっと住宅地の排雪を』

郊外の住宅地を、もっと排雪してほしいです。市街地だけが優遇されている気がします。(手稲区・70代・女性)

札幌市から

幹線道路などの主要な道路の排雪は、市街地・郊外を問わず、原則年1回行います。住宅地の生活道路の排雪は、希望する町内会と市が費用を出し合う「パートナーシッ

プ排雪制度」か、「市民助成トラック制度」で対応していますが、これも年1回となっています。

『公平に除雪してほしい』

家が角地にあるためか、除雪車が雪をたくさん寄せていきます。各戸を公平に除雪してほしいです。(清田区・40代・男性)

札幌市から

角地は、交差点の雪も寄せられることなどから、どうしても雪が多くなります。ご理解をお願いします。

『つるつる路面対策を』

つるつる路面は滑りやすく、転倒が怖いです。対策をお願いします。(厚別区・60代・女性)

札幌市から

滑り止め用の砂を散布していますが、市内すべての路面へ散布するのは難しいです。市では道路に砂箱を設置していますが、つるつる路面を見かけたときは、皆さんも砂まきにご協力ください。



32ページの「暮らしなるほどメモ」で滑りにくい歩き方を紹介しています。

白石区・60代・女性

除雪車が通った後、固く重い雪が家の前に残るので、雪かきや車の出入りが大変です。

家の前に雪を残さないよう
配慮して



短い時間に限られた数の機械で除雪しており、雪を左右にかき分けるだけで精一杯なのが現状です。そのため、家の前の雪かきは皆さんのご協力をお願いします。

札幌市
から